

#### 沿道美化でおもてなし

幌別鉄南地区連合町内会を構成する8単位町内会では、全市観光を進める活動の一つとして、毎年、旧国道36号のときめき橋付近から岡志別橋まで約3キロメートルを町内会エリアで分担して雑草とりを行っています。

雑草やごみのないきれいな『観光のまち・のぼりべつ』を目指して、地域一丸となつてこれからの活動を続けていきます。

#### 幌別鉄南地区連合町内会

会長 森 芳昭



#### 春よ来い

新川町内会では、役員などで地域内にある『ちびっこ公園』の冬支度を行っています。

お祭りや町内会行事の会場となつている同公園の花壇から花の球根を掘り起こし、代わり近くに落ちていた枯れ葉を埋め、腐葉土に。

雪が解けた春先には、良い土となり、たくさんの花を咲かせてくれるはずですよ。

#### 新川町内会

会長 由井 武彦



### コロナ禍における『町内会活動スタイル』の活用を

登別市連合町内会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収束しない中であっても、町内会活動を継続することができるよう、市と連携して、コロナ禍における町内会の活動指針を作成しました。

会合などにおける感染予防の基本的事項や今だからこそ実施してほしい支え合い活動などをまとめています。

『地域のつながりを絶やさない』ため、積極的に活用ください。



#### 憩いの場所をLED化

新生町望洋町内会では、集會施設『希望の家』の屋内照明を全てLED化しました。

可能な限り、既存のものを利用することで、工事費を抑制。また、LED化によって、電気代も抑えることができ、町内会の経費削減にもつながりました。コロナ禍で暗い話題が多い昨今、明るい室内は、地域の人々の気持ちも明るくしてくれます。

#### 新生町望洋町内会

会長 水口 清



◀各単位町内会に配布していますが、市公式ウェブサイトにも掲載していますので、ぜひご覧ください。